

広報合川

'94/428

3月号

あいかわ



味で合川を売りこむために

りんごせんてい講習会

(記事3面に)

「飲酒運転ゼロ」に強い決意

安全協会支部総会 優良運転者58名



「これからも安全運転を」と表彰

二月四日、セントラル合川で阿仁部交通安全協会合川支部の総会が開かれました。総会では昨年の町内外の交通事故や違反の状況が報告されました。

町内の昨年の人身事故は二十三件。一昨年に比べ倍増です。森吉警察署管内の人身事故のほぼ半数です。そのほとんどは「町内の人が町内で起こした事故」でした。

優良運転者表彰は五十八名。雪の多い今年は、スピードの出しすぎなどによる重大事故が心配されており、「ゆとり運転」「慎重運転」の徹底にむけ話し合いが行われました。

た。

飲酒運転違反は十一件。免許人口比の全県順位は六十九市町村中三十五位で、一昨年の十七位から大幅に順位を下げ、こちらも森吉警察署管内では最悪の成績でした。

こうした状況から総会では「死亡事故ゼロ・飲酒運転追放のために強い決意で町民運動を展開しよう」との活動計画が決まりました。

町県民税・所得税

申告はお済みですか

各地区で申告相談

平成六年度の町県民税の申告期限は三月十五日です。所得税（国税）の申告と納税の期日も三月十五日です。

町では、二月一日の羽根山活性化施設を皮切りに、各地区を申告相談受付のために巡

回しています。各会場では、各家庭の昨年の収入について聞き取り。農業、出かせぎ、年金など、それぞれの持参した資料に基いて、申告の相談に応じています。

農家のほとんどは、昨年の

冷害について相談。所得税では納めすぎの税金が『還付』されるケースもあり、こうした相談も増えています。

今年は日曜日（二月十三日）の特別相談窓口を設定。三月十一、十四、十五日には役場で申告相談を行いますので、各地区会場に行けなかった人は必ず申告ください。

親身になって相談に応じています——（李岱で）



今月の紙面

- 3面 2人に親切運動実行章
摩当活性化施設が完成
- 4面 “空港ある町”へのシンポジウム
- 5面 中学校体育館、柔剣道場で記念大会
- 6面 ボーイスカウト合川団が発足
- 8面 北東北子どもの詩大賞発表

- 9面 今年で33回婦人問題研究集会
農協選挙も明るく正しく
- 11面 高齢者も生き生きとリーダー育成研
修会
- 12面 あなたの食生活はだいじょうぶ？
- 13面 ご参加くださいー福祉のつどい
- 14面 若さの秘密・赤木春恵さん
- 15面 北欧の杜だより
じどうかんつうしん
- 17面 活用ください 子ども未来基金

- 19面 固定資産税が変わります。
- 20面 年金の税金は？
おたより紹介します
連載まんが いなちゃん日記



地域の発展を担う新しい施設

交流の拠点がまた一つ

摩当活性化施設

二月六日、摩当活性化施設の竣工式が新施設で行われました。

摩当地区では昭和四十七年

建設の児童館が老朽化し、新施設の建設が待望されていました。新施設は農村地域の活性化をめざす中心施設として

計画。旧児童館と隣接して建てられました。

竣工式には地域の人たちと工事関係者が集い、施設の活用を語らいながら懇親。新施設の周辺は、公園としての整備が計画されており、地域の発展への希望が語り合われていました。

“実りの秋”に願いをこめて

りんご園で剪定講習会

二月十七日、松ヶ丘地内のりんご園で整枝剪定（せいしせんてい）の講習会が開かれました。

年、欠かせない作業で、JA果樹部会（会長・伊東清治さん）が開いたものです。「味の良い合川りんご」の評価は高く、その技術を交流し合う講習会には町外農家や福祉施

設職員も参加。農業改良普及所の指導を中心に、実際に作業しながら、熱心な講習風景でした。

今年は花芽が育つ時期に寒い日が続き、例年以上にいていねいな剪定が必要とのこと。低農薬で自然の味を大切にして、秋の収穫期までの作業が話し合われていました。

金田鶴雄さん長岐茂男さんに

小さな親切実行章

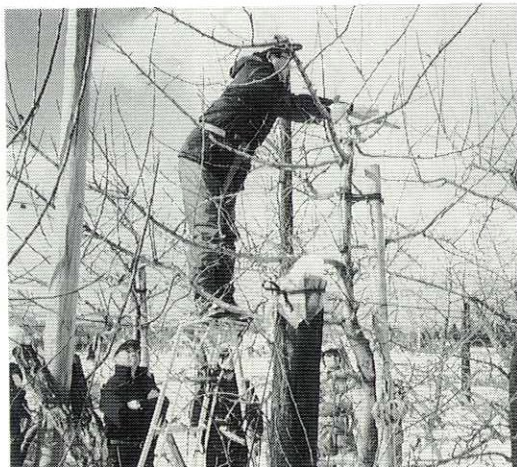
金田鶴雄さん（西根田）と長岐茂男さん（李岱）に「小さな親切実行章」が贈られました。

金田さんは昭和四十一年の

町交通指導隊発足当初から隊員として尽力。交通安全活動に二十七年間にわたって奉仕いただきました。長岐さんは郷土芸能の伝承などの地域活

動と高齢者の生きがいづくり（おたっしやクラブ）での活動が賛えられたものです。

両氏には二月一日、町長から実行章が伝達されました。



日照・実のつきなどを考えながら枝の一本一本に細心の研究



ズーム 魅力 アップ 空港の町

大館能代空港建設促進期成同盟会では2月8日、鷹巣町で「設置決定報告会」を開きました。報告会では昨年末の運輸省の設置許可を受けて、これまでの活動をまとめ、さらに空港を中心施設にして地域の発展を誓い合いました。

平成10年10月の開港にむけて、地域づくりを進めようと開かれた「シンポジウム」と「講演会」からお伝えします。

農業に魅力と可能性

町商工会の空港シンポジウム

二月十一日、町商工会の青年部婦人部活動推進事業として開かれたシンポジウムはJA合川町が共催。農業と商工が一体になった町づくりを夢を広げました。

講師は東北大学農学部助教授・工藤昭彦さん。工藤さんは「21世紀を展望して大切なのは①福祉 ②環境 ③農業」と前置きして「合川町の福祉と環境はすばらしい。圃場整備、JA合川町の諸施設など、農業施策への評価も高いが、安易な農外就労から農業意欲が低下していないか」と問題提起。「工業と農業が循環する形が理想」と、きちんとした農業の確立を呼びかけました。

パネリストの小倉隆夫さんは比内町の町起こしのリーダーとして知られ、国際的にも活動。小倉さんは「売ることばかりを考えず、地元で消費することも

必要。消費して評判が良いものを商品化してもいい。生産する人と加工する人の連携も大切」とアドバイスしました。大野台グリーンファーム取締役の館岡良三さんは、野菜づくりで全国的に知られています。館岡さんは「ほうれん草は米の十倍以上の坪当たり収入。百姓は高齢者でもできる仕事。徹底した土づくりでいっしょに特産品を生み出しましょう」と、これまでの歩みなどを紹介しました。

JA合川町専務・佐藤修助さんは米の自由化の動きなどを分析して「消費者と生産者の結びつきが大切。人的なつながりを生かして、誠心誠意の物を届け、信頼関係を深めていきたいと思います」。東京都世田谷区役所公園緑地課長・谷田部正丈さんは園芸や花の講師としても活動。「うるおいのある街づくりに農業は不可欠。子供の学習効果でも農業の力は大きい」と区

民の農業への取り組みや農村との交流について紹介。「良いものを作る」と、その良さを知ってもらう努力から交流が広がる」と呼びかけました。会場からも「空港から生まれるのは、まず人の移動。地域の特性・魅力を多くの人に紹介する努力が大切ではないか」と提言。「みんなが町の農業を発展させよう」という『心の基盤整備』の第一歩にしよう（工藤助教授）との真剣な視線が集まっていた。

住む人が楽しめること

北秋田 地方部 ふるさとづくり講演会

二月十五日、秋田県北秋田地方部の「ふるさとづくり講演会」が開かれました。講師の土屋朋子さんはスポーッと結びついた地域開発をテーマに活動を重ねておられます。

土屋さんは「リゾートは、豊かな日常生活の延長」と位置付け。「素材は身の廻りにいっぱいあるはず。個性は自信を持って守ること。見つけ直し工夫することで可能性は

広がる」と欧州農村型のリゾート開発を提言。「基本は、住んでいる人が楽しいと思える地域づくり。子供達のスポーツ活動は生涯、楽しめて、世界と心の交流ができることを考えてほしい。お年寄りが生き生きと「先生」になれるすばらしいリゾート地になってほしい」と講演。会場との熱心な話し合いが続いていました。



北欧の杜オープン・空港開港に地域の「夢」を広げるシンポジウム



創設された夏井昇吉記念旗をめざし、スポーツ少年団選手、合中選手も全力



小林亜紀子合中主将の選手宣誓。迫力満点のはつらつプレーに声援



歓声あふれる新施設

合中体育館・柔剣道場

二月十一、十三日、合川中学校体育館と柔道場（柔剣道場二階）の落成記念大会が開かれました。

体育館は無落雪で雨音の入らない天井、強化ガラスの明るい窓など、配慮された設計が好評です。柔剣道場にはシャワー室を設置。二階の屋根部分からの採光が、内部と外観に近代的なイメージを造っています。

バスケット大会では畠山町長が「この体育館で思い出をつくってください」と激励のあいさつ。柔道大会には、第一回世界選手権大会優勝者・夏井昇吉氏（現秋田県柔道連盟会長）の記念優勝旗が贈られました。新体育館・柔剣道場からカメラで拾ってみました。



剣道の記念町民大会は三月六日に開かれます

公民館だより

白津

生涯学習ひろば

No.116

合川町公民館

(合川町立農村
環境改善センター)

合川町李岱字下豊田25番地

☎(0186)78-2114

『自発的に社会奉仕を』と

47団員で発足

合川町ボーイスカウト発団式

2月11日、農村環境改善センターで合川町ボーイスカウト団(秋田第五十団)の入隊式及び発団式が開かれました。この日は、保育園の年長児

から中学二年生まで四十七人の子ども達が、保護者や来賓の方々の見守る中で入隊。晴れて秋田第五十団のボーイスカウトとして認められました。



発団式では団委員長の土濃塚作兵衛さんが「青少年の成長に適応した組織を通して、自発活動を重視し、自ら健康を築き社会に奉仕できる能力と人生に役立つ技能を体験していきたい」と、これからの活動に向けて力強い言葉であ

いさつしました。

入隊式ではアトラクションとして、南保育園のかわいい踊りや、お達者クラブの民舞が披露されました。祝賀パーティーでは、テーブルにお菓子やジュースなどが盛沢山。子ども達にとっては楽しい入隊式となりました。

このボーイスカウトの主な活動は屋外で行われる予定で、これからの活躍が多いに期待され町民の注目的になっています。

ピリッとした緊張感と明るい行動で発団式

『人まね、猿まねで町づくりを』

ろばた講座で世代交流会

2月18日、県生涯学習センターの鈴木元彦所長を講師に迎えて、第3回ろばた講座を開催しました。

この日は約60人の受講者達が集まり、鈴木所長の講話に耳を傾けました。

講演では「わが住む所・わが都々人まね、猿まね、いい住みごころ」と題して、町の活性化について話され、「昔から今でも、まねをすることはよくないといわれている。だが、学ぶとはまねぶから始まる。決して悪いことではない。むしろまねをすることは多いに結構。自分達が楽しい町づくりをやっていけ

ばいいのである」と、町のイベントや活性化につながる行事に対してのアドバイスなどを語ってくれました。

また講演の後、今回のろばた講座では若い人達が集まる機会がめったにないということで、世代交流会として懇談会を開きました。懇談会では自分の考えなどを述べ会い、鈴木所長の話を踏まえながらさまざまな意見で最後まで盛りあがっていました。

ろばた講座・次回は

講師 秋田魁新報社

中嶋 道生

演題

「世界の潮流に日本は、どう対応していくのか」

日時 3月11日(金)

午後1時半～3時半
場所 農村環境改善センタ

1(☎78-2114)



元気のあるくらしを求めて、鈴木所長と語り

白津へーわをいならひついで

(36)

高度成長期に突然オイルショックで、トイレットペーパーが買えなくなるとさわざだした昭和47年、合川町の消費者の会が誕生しました。生産面ばかりに力を入れておりました私たちは、消費することも同じく追求しなければと認識し、物価の動きに目を向け、調査をしました。食品の添加物、清涼飲料水の糖分、スナック菓子の塩分の調査結果から、いかに取り過ぎが健康に悪いかを知りました。又クレジツトカードの勉強会や、悪質商法にまどわされないための話し合いなど、消費者として知識について少しずつ学習しながら活動してきました。

クリエーションに花が咲き今も忘れられない思い出になっております。「顔の見える品物」を求めているから二十年になりました。

昭和58年、会員62名、地味な会でしたが、県からの暖かいご理解で、県の消費者協会に加入させて頂きました。

県からは、パンフレツトや通信を提供してくれました。全戸への回覧や配布も活動の一つになっております。

かしこい消費者になるために

合川町消費者の会

伊 東 和 子さん

ります。

平成2年、問題研究会で「ゴミ」問題が大きくなりあげられました。そこで消費者の会では「ゴミ減量化」運動のため、まず学習会を開きました。会員も一、三六六人と

大きく輪が広がりました。ゴミに関心を持って頂くために「みんなで考えよう、ゴミの減量はまず家庭から、分ければ資源、捨てればゴミ」とパンフレットを作り全戸に配布しました。

買い物袋作りの講習会を開き「買い物は手作りの袋で」を進めております。また、プラスチックトレーの再利用をエコーブ店にお願いに行き、それも実施して頂きました。こうした動きは、さりげない形で、過剰包装の一掃を店側にアピールしたのではないかと

思っております。今年2月10日、物価講習会をセントラルを会場に開催したところ、多くの参加を得ました。長びく不況はいつまで続くか?の問いに「景気は良くならない」との講師のきびしい言葉に身がひきしまりました。

便利さや、物の豊かさを追い求めた暮らしが、今のうちに心や環境を破壊したのだから、原点に返り、すべてを大切にすることを私たちに課せられた責任と

思います。

剣士たちに 熱い声援を

合中剣道場落成記念
合川町民剣道大会

日時 3月6日(日)

午後1時から

場所 合川中学校新剣道場
内容 小中高、男女個人戦・中学校親子大会

・中高一般東西対抗戦

第12回小林大二郎杯
剣道大会

日時 3月20日(日)

午前9時から

場所 合川町民体育館
種目 小学生の部、中学生の部

合川剣士の活躍、鋭い動きをぜひごらんください。

忘れ物がいっぱい!

▽マフラー、トレーナー、ウエストポーチ、財布、ズツクなど、いろいろあります。

連絡などない場合は処分いたしますので、心あたりのある方は早急にお電話下さい。
(改善センター) ☎78-2114
4・体育館78-2178

おはなし星座館(林完次)

○寄贈お礼

長田作治さんから図書の充実に役立ててくださいと、ご寄贈いただきました。

ありがとうございます。



新着図書

・一般書
おらホの選挙(小嵐九八郎)
森を歩く(秋田宮林局)
・児童書

子どもたちの心の鼓動が聞こえます

第1回 北東北子どもの詩大賞

小学生の部大賞

かべの穴

秋山 貴幸

今は、たんすがあつて見えないが、
じいちゃんがあけた、
大きい穴がある。
よっぱらって足をかべにつっこんで、
あけた穴だけど、
これはちゃんとふたがしてある。

かべに三か月のような穴があいている。
正月に、父があわない服を買ってきて、
母にばかにされておこって、
おそなえもちをなげてあけた穴だ。
その時の顔はいたずらをして、
おこった顔とちがつて、
仁王様のような顔をしていた。
ガムテープでふたをしていたけど、
ぼくがまた、あけてしまった。

今度は、ぼくがかべに穴を、
あけそうな気がする。

(岩手県大野村立水沢小学校 六年)

中学生の部大賞

くりの木

田中 裕貴

今年も北風の季節がやってきた
我家のうらにある
一本のくりの木
はだかである
寒そうにも見える

輝いてる枝が
一カ所だけある
妹が小さいころふざけて
二階からほうり投げた
ビースの首かざり
枝にひっかかったまま
何年もそのままだ
どんなに強い台風でも
落ちてこない
まるでしがみついているようだ
この季節になると
なぜかそこだけ
光って見えるのが不思議だ

来年の新緑の輝きが
そこに集まっているようだ

(秋田県森吉町立森吉中学校 二年)

高校生の部大賞

勝ち、負け

鈴木 恵美子

困り果てて、沈黙のまま
二人とも言葉もなく
次の展開を期待した
人ごとだったら笑えるだろうと考えてみたり
重々しさに耐えかねて窓の外を眺めたり

恋のもつれてさわやかじゃない
それぞれの立場で思うなら
だれも間違っていないし
情が絡むと悪人にもなる

でも結局は
好かないほうが負けなんだと思う
「悪いけど ごめんね」
と言えるほうが勝ちなんだと思う

(秋田県公立合川高校 一年)

『未来を予知する 心を育てたい』

との願いで スタート

第一回『北東北子どもの詩大賞』の入賞作品が決定しました。

この大賞は「子どもの未来を予知する心を育て、夢と希望ある人間形成をすすめる、北東北固有の文化水準を高める」との趣旨で大賞委員会が発足。町の子ども未来基金の支援事業として、北東北三県の小・

	小学校	中学校	高 校	計
青森県	473 ^編	35 ^編	19 ^編	527 ^編
岩手県	82	88	121	291
秋田県	590	348	64	1,002
計	1,145	471	204	1,820

中、高校生を対象に募集が行われました。

十一月末日の締切日までに一八二〇点の応募作品が寄せられました。

北東北子どもの詩 大賞 審査委員

審査委員長 谷 川 雁 先生

詩人・文芸家協会会員

審査委員 小笠原 茂 介 先生

詩人・弘前大学教授

内 川 吉 男 先生

岩手県詩人クラブ会長

小 坂 太 郎 先生

秋田県現代詩人協会副会長

入 選 作 品

小学生の部

用水路に落ちた

佐藤直子

今日はいねかりの日。
家族みんなで手伝いをした。
兄さんと私はどろをいじって
遊んでいた。
私は用水路の方にどろで作った。
おだんごみたいな物を運んでいた。
何回も行ったり来たりしている
と
だんだん土がくずれてきた。

もう一回だんごを運んでくると

どろが水でとけてきた
見ていた私はおだんごを
置こうとして土のとけている
ところに行った。

行ったとたん足をひっぱられたように

用水路にすべり落ちた。

今まで水に入ったことのない
私は、用水路の中で草のような物に

すっかりつかまっていた。

水の音しか聞こえない。

苦しくなって手をぐちゃぐちゃ

に

動かしていた。

だんごに手かとどいた。

そのとき母さんが手をひっぱった。

家に帰って用水路に

落ちたことを考えていた。

魚になった気分だった。

どうして魚は人間とちがって

水の中でいつまでも生きて

いれるのだろうか

(合川東小学校 四年)

中学生の部

「月」

福岡香苗

暗がりを歩いていて
ふと見上げたらあった月は
とても明るかった。

でも、

ないているのかも知れない
ふと思った。

ニューヨークから見る月は、
ないている女性に見えるとい
う

その涙は、

自分を一人ぼっちにし

永遠に動かしたつづける

抗えない力に対して?

それとも――

かわっていく地球をなげいて?

今夜も月は

まわりつつづけている

光をうけて輝きながら

(合川中学校 二年)



こんなこと 気付きました

▽隣接町村との境の除雪が良くないのですがー。

管理の違いがありますが、関係者にお願ひするなどして極力改善します。

▽集落の伝承行事（まと火）への参加の中で、子供の自立心・責任感が育つてる。

子供たちのふるさと意識を育てるためにも地域の伝承・行事を大切にしましょう。

▽山村留学の子供たちが、地域の子供たちの心の成長にもつながっている。

山村留学に来ている子供たちやその父兄の気持ちを考えることで地域の人々と共に学び合う「相乗効果」が生まれています。

▽通学路への街灯の整備を進めてほしい。

電気料などの管理について地域の負担があれば、設置を検討します。

▽子供たちに金銭の大切さを教える勉強が必要だと思う。しつけは学校よりも家庭で

町内の婦人組織でつくる合川町婦人団体運動協議会では一月二十九日、第三十三回婦人問題研究集会を開きました。この集会は、婦人の日頃の実感をもとに町づくりを話し合うもので、今年も幅広い提言が行われました。

金田会長が「行政に頼るだけでなく、女性たちが本音を出し合うことから解決の糸口を見つけていきましょう」と挨拶。畠山町長も「女性の方々が大きな力を発揮する時代です」と激励しました。

研究集会は三分科会で行われ、町・農協などの助言者との意見交換と、参加者同士の話し合いが行われました。その主な内容は次のとおりです。

本音を言い合うことから

はじめましょう

第33回 婦人問題研究集会

行うことが一番大切。お年玉の見直しなどと呼ばけましょう。

▽未就学児童の遊び場がほしい。

松ヶ丘児童館・地区巡回児童館を活用してください。

▽農協サンシャインができてから会費制結婚式が少なくなった。新生活運動はどうなったのか。

大切なのは行う人の意識の問題。サンシャインでは平成七年から葬式会場としての活用も計画しています。（＝農

協）

▽町商工会の「のれそれセー」は良い企画で、ぜひ続けてほしい。

町の活性化につながる企画をこれからも続けたい意向。シンポジウムなど特産品開発にもがんばっています。（＝商工会）

▽どの会合も出席者が同じ。マンネリ化が心配です。

特に若い人たちの出席が増えるように内容・時間帯などを工夫し、呼びかけ合ひましょう。

農協選挙も明るく正しく 町推協で申し入れ

合川町明るい選挙推進協議会（会長・金田京子さん）では二月二十二日、合川町農協理事会に出向き、「明るい選挙」についての申し入れを行いました。

合川町明るい選挙推進協議会は昭和三十八年結成。町内各団体と協力し合って活動しています。活動の中で、公職選挙法が適用されない農業団体の選挙にも、公的な選挙と同じ呼びかけ

が必要との話し合いが行われてきました。

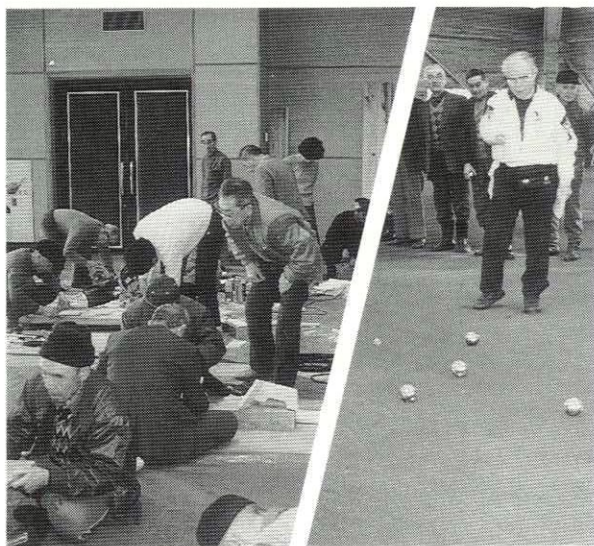
合川町農協の役員選挙が三月に予定されていることから、こうした意見が申し入れ書にまとめられました。金田会長は「身近な選挙です。ので正しい選挙の習慣を育ててください」とあいさつ。推進協議会の役員の皆さんがたすき姿で申し入れを行いました。



明るい選挙を農協理事会席上で申し入れ



「高齢化社会では私たちの役割りが大切」と
開講式で



手づくりの木工品は器
用なうで前

新スポーツベタンクで
楽しい仲間づくり

"幸せづくり"に がんばります

高齢者生きがい講座 リーダー研修

町の『高齢者生きがい講座』が開かれています。この講座は「元気なお年寄り」を中心に、高齢化社会の仲間づくりに必要な見聞を広めようと開設されました。

初日の2月4日は、開講式に続いて合川高校の介護福祉コースを訪問。その勉強ぶりと町の福祉のあり方を重ね合わせて熱心な質問が続いていました。

2月18日の講座では、新スポーツのベタンクを体験。合川営林署の協力で、手づくり木工にも挑戦しました。

価値ある人生に、まだまだ「盛春」の講座の様子を紹介します。



合川高校福祉コースでは期待
感ある質問も……

献血協力

あなたの真心を
ありがとう

2月8日、献血車が来町し次の方々から尊い献血をいただきました。紹介しお礼申し上げます。(敬称略)

〈四百cc献血者〉

木村 隆 加藤義美 高橋 恒樹 山岡 剛 藤岡真一

俊幸 藤内光彦 成田 昇 成田眞里子 松岡由起子木

工藤輝満 奈良義明 佐藤 村雅親 高橋宏味 木村嘉

栄 伊藤雅美 吉田 勉 則 木村久美夫 田中竹信

〈二百cc献血者〉 成田順子 山形留里子 白

桜田幸子 松井友子 石野 沢美樹子

巻ユカリ 中島忠博 小松 成田和吉 吉田 稔

和美 浪岡一久 松岡哲之

NHKプライム10で

合川町が紹介されます

放送 3月29日(火)午後10時から10時39分

タイトル NHKプライム10

(仮題「故郷の夢はるか」)

内容 東北の農村の戦後の歩みを当町の農業、婦人活動などの中から振り返るとの企画で取材が進められています。どうぞごらんください。



りゅうぐうじょう

竜宮城の理想の献立を教えます

今回は、2月17日に上小阿仁村で行われた「食生活改善推進大会」について紹介します。

ガン、心臓病、脳卒中、糖尿病などの成人病が増えています。最近では子供の血液脂質検査の結果から動脈硬化指数の高い児童、生徒の増加が指摘されています。

これらは、食生活及び運動習慣との関連が深いことから、地域との交流を通して、広く地域住民に健康づくりを推進するためにこの大会が開かれています。成人のみならず、子供から健康意識の向上を図ろうとするものです。

当日は、(1)料理コンテスト(2)低コレステロール、食物繊維の多い献立の展示(3)「子供の健康と食生活」についてのシンポジウム(4)鷹巣町食生活改善推進協議会『トマトの会』による健康劇「現代版 浦島太郎」などが行われました。

シンポジウムの助言者・秋田県衛生科学研究所

猿田桃子先生のお話から

子供は4歳頃から大人と同じ食パターン(特に母親と同じ)になるので、母親の食事に対する認識が大きく子供に影響する。

また肥満児の9年間の追跡調査から、肥満が改善された人の食事は、

- ①家庭中心である(外食をほとんどしない)
- ②インスタント食品、できあい食品の利用がない、または利用しても手を加えている。母親がいなくても自分自身で工夫して食事を作っている。

一方、肥満が改善されていなかった子供の食事を見ると、

- ①子供だけで食事を摂っている。
- ②調理にかかる時間が短い。——との結果がまとめられている。

地場産業の食品、例えばゴマ、大豆、あわ、梅などを活用し、定着させていくには、伝承料理を若い人に教えていくことが大切である。

畑から野菜をとってこること、土のついた野菜をいっしょに洗うこと、野菜の茹で方ひとつをとっても、家庭でなければ教えていくことのできない基本的なことなので、若い女性にも教えなければならない。何よりも母と子の会話が一番のキーポイントである。

現代版、浦島太郎の劇では

いじめられていたカメを助けた浦島太郎。竜宮城に招待され、ごちそうを期待するのですが、目の前に出されたのは、食物繊維たっぷりの健康料理(大豆のハンバーグや切干大根のサラダ、ひじきごはんの茶巾包みなど)でした。おまけに食後には運動(エアロビクス)をさせられ、6つの基礎食品や、30品目の食品を摂って、バランスのとれた食事が、成人病予防によいことも学習させられます。

缶ビールを片手に「とんだ目にあった」とつぶやいて、おみやげの玉手箱をあけてみると、中からきれいな竜宮城の乙姫様が現われます。浦島太郎に「あんなに勉強したのに、あなたはそんなにビールを飲んで……これからはあなたが健康で仕事に励めるよう私がお嫁さんになってお食事の世話をします。」と言うのでした。



食生活改善推進大会の町内からの参加者の皆さんです

ご参加ください

第1回

福祉の集い

町民の連帯感の中で、福祉についての理解を深め、積極的な参加によってその充実をめざすため“集い”を開きます。どうぞご参加ください。

と き 3月22日(火)午前11時から

ところ 町農村環境改善センター

内 容 作文・意見発表、アクション、講話、シンポジウム、町の老人保健福祉計画、地域福祉活動計画についての説明など

介護機器展示と介護福祉相談:

午前9時30分から



福祉への総参加をめざして

3月6日は町民消排雪デー

事故を防ぎ
明るい春を呼びましょう

気をつけましょう

雪や氷の事故

昭和五十年に北海道旭川地方裁判所で一つの判決がありました。

通行人が屋根からの落雪の下敷になり、建物所有者と国

を相手に損害賠償を請求したものです。この判決では危険防止を怠った所有者と国への請求が認められています。(資料Ⅱ(社)日本損害保険

冬の水死者ふえています

ふろ場の事故

水死者は夏より冬のほうが多い―逆だと思ふ人が多いのではないだろうか。厚生省の調べでは、平成三年から溺死事故は冬の方が多いそうです。冬に増えているのは、お

年寄りの入浴中の事故です。その原因は▽湯船から出ようとした時の立ちくらみ▽湯船の中で眠ってしまう▽足を滑らせて転倒などです。①、②は入浴による血圧の変化、

③は足腰の老化がこうした事故につながります。▽脱衣所とふろ場の温度差を少なくする。特に雪国の冬は、この温度差が大きくなりがちです。▽熱い湯、長湯はさける(目安は40度のお湯に10分程度で)▽食後1時間は入浴しない。お酒を飲んで入浴しない▽滑り止めマットを敷き、

手すりをつける。などの防止策を考えるとともに、お年寄りの長湯には時々、声をかけてあげましょう。



大雪は水神様の豊作のお告げとも聞きますが…?

記憶力も健康も まだまだ大丈夫

昨年の秋に紫綬褒章をいただいたとき、自分ながら「あら、こんなに長く女優をやっていたのね」と驚いちゃったんですよ。かれこれ五十二年になるのです。振り帰ってみると、女優業を続けてこられたのも、家族の理解があったからこそだと思っております。

子どもたちが小さいころには、母親の私が家にいられないわけですから、本当に寂しい思いをさせました。そして、子どもたちの面倒をみてくれたのは、私の母親でした。二年前に亡くなった主人にも、妻として仕えることを随分おろそかにしました。でも、家族が「頑張れ、頑張れ」とエールを送ってくれたお陰で、ここまでやってこれたのです。

だから、紫綬褒章をいただいたのも、健康な体で続けてこられたのも、家族のお陰と、しみじみ感謝の気持ちがわいてくるんですよ。

ストレスをためると 自分が損をするだけ

人間は、ストレスの蓄積が一番健康によくないと、このごろ特に思うのです。ストレスがたまると、余計にイライラし、自分中心になって、他人の立場なんか考えられまじからね。いま、生きていくことに感謝するなんて気持ちが出てきませんもの。

テレビ曲のスタジオで、私は「トロコちゃん」って言われています。『となりのトロコ』じゃなくて、「トロコちゃん」です。少々腹の立つことがあっても、「そんなの、いいじゃないの」って、まるで気にしません。だって、小さなことによくよしていたら、ストレスがたまって自分が損をするだけですもの。

長いせりふも きちんと覚えて役づくり

家に帰ると、これでもいろいろたいへんなんですよ。このごろ、せりふを覚えるのに、年のせいか時間がかかるようになりましてね。橋田壽賀子先生のドラマは、特に長いせりふが多いのです。でも、どんなに長いせりふでも、きちんと覚えておかないと、その役をこなせません。また、共

演者の方たちに迷惑をかけることになりましたから、家族がみんな寝静まってから、台本とニラメッコをするのですよ。まるで、毎日が試験勉強みたいなものです。しかし、プロですから当然ですが、きちんとやることを自分に言い聞かせるんです。人間は不思議なもので、追い詰められると、ちゃんとこなせるんですね。収録が終わった後、解放感に浸りながら、「うん、私は記憶力も健康も、まだまだ大丈夫だわ」って自覚し、しみじみ健康であることのありがたさに感謝することのころなんです。

(70歳・談)

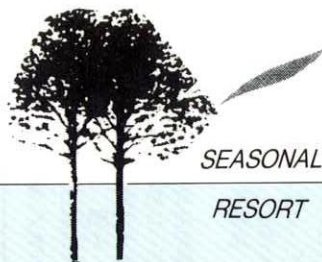
若さの秘密 わたしの場合



赤木春恵さん



フキノトウ



SEASONAL

RESORT



■フィンランド国旗

・白と青は国民的色彩。雪を象徴する白地に、湖沼を表す青い十字を配している。デンマーク、スウェーデン、ノルウェー、アイスランドが似たデザインになっています。

(共同通信社世界年鑑)

平成六年夏に着工し、七年には完成の見込みです。
北欧諸国の国旗のデザインから建物の平面構成を十字とし、文字どおり公園のシンボルが出来上がります。

北欧の杜公園の中心的施設であるパークセンターの設計概要が決まりました。本施設の機能は、管理運営機能としての公園事務所、サービス機能としての食堂・売店、さらに交流の拠点としての展示・研修室からなっています。延べ床面積約千五百平方メートル、二階建てで北欧の近代建築の特徴である自然との調和、単純な形態、繊細な意匠・素材感を取り入れ、レンガと木材による混合構造となっています。

基本設計決まる

基本設計決まる

北欧の杜だより ②1 パークセンター

二月の児童館行事ではひな人形づくりをしました。
トイレットペーパーの芯を利用して、それを半分に切り立体的に作りました。手に持つと振ると鈴の音がするかわい

いひな人形です。最初はこのトイレットペーパーの芯をどう利用したらひな人形になるのかと、とても不思議そうでした。だんだん出来ていくうちに女の子ばかりか、男の子

ひな人形づくり

男の子もがんばったよ

じどうかんつうしん ③0

こともといっし
よに、よんでく
ださい。



手早く作る子ども、ていねいに作る子ども—みんなじょうずにできました

も喜んでくれました。顔の表情はみんなそれぞれ違い、個性あふれたおひな様、おだいり様がせいぞろいしました。
みんなお部屋に飾ってお祝いしてくたでしょうか？
三月は、プレゼント作り、春休み中の映画会、ドッジボール大会など楽しい行事を予定しています。今年度最後の月です。有意義にすごしましょうね。



男の子もひなまつりが楽しみですね



4月1日から

週40時間労働です

昨年7月「労働基準法」と

「労働時間の短縮の促進に関する臨時措置法」の一部が改正され、本年4月1日から、週法定労働時間は40時間になります。

なお、規模、業種によって猶予措置があり、中小企業に対しては労働時間短縮のための助成制度があります。

また、休日労働を抑制するために休日労働賃金の割増率が引き上げられました。くわしくは秋田労働基準局（☎0188-62-6681）におたずねください。

40歳以上の人の 勉強を応援します

雇用促進事業団では、40歳以上の雇用保険の被保険者を対象に、知識習得のための助

成を行っています。労働大臣が指定した講座を通信制または通学制で受講しようとする人には入学金と受講料の半額（10万円限度）が助成されます。くわしくは雇用促進センター（秋田市 ☎0188-36-3181）におたずねください。

コンピュータで 税金相談を

税金についての電話相談にコンピュータが音声で答えるシステム（タックスアンサー）があります。タックスアンサーは、事務所や家庭の電話で簡単に利用できます。

電話番号や利用方法、相談内容については案内チラシが役場財政課窓口にあります。

建築物防災週間

3月7日まで

期間中、多数の人が利用する建物の防災点検など、啓発活動が行われます。危険だなぁと感じた建物がありましたら秋田県北秋田土木事務所（☎62-3111）にお知らせください。

タコ足配線は危険です

一昨年、仙台市内で電気コードの不適当な使用による火災が相次ぎ、市消防局では特に新聞などで一般家庭に注意を呼びかけました。



コタツ、ストーブなどを使う今の季節が、タコ足配線になりやすい季節です。テーパータツプなどでの配線は、専門業者に安全を確かめてもらいましょう。

電気製品の取り付けなどで不安がありましたら、もよりの電気店または（財）東北電気保安協会（大館事業所 ☎0186-42-7722）におたずねください。

選挙のハテナ？ ①

20歳になっても 選挙ができない

主に次のようなケースです。

- ①住所と住民登録地が違う学生
 - ②転入届後、3カ月以上住み続けていない場合
- 選挙権を得るためには、選挙人名簿に登録されなければなりません。選挙管理

委員会が20歳・3カ月以上の住人を調査して登録します。

「20歳になって初めての投票」についても、就職による住民票の移動があったりすると、3カ月の要件を満たさない場合があります。転入届を忘れると選挙することができません。くわしくは、町選挙管理委員会（☎78-2100）におたずねください。

平成5年度合川町子ども未来基金支援事業実施状況

(単位:千円)

事業名	事業申請者	事業費	支援額
川井郷土芸能「駒躍り」育成事業	川井委員長	700	200
日ロ友好交流視察	合川町日ロ友好協会	1,181	989
小林大二郎杯剣道大会	合川町剣友会	100	100
東京都国立市児童交流	合川町里親の会国立市児童交流会	300	300
「全国わんぱく相撲」出場	合川町相撲協会	140	100
「東北子どもの詩大賞」の創設	実行委員会	800	800
ブーク人形劇の開催	町	1,000	1,000
夏期巡回子ども会	南小地区親の会	30	30
秋田県青少年劇場音楽観賞会	南小地区親の会 西小地区親の会	72	72
講師を招いての各教室	西小地区親の会	20	20
全校駒躍り、奴踊り衣装	西小地区親の会	350	350
夏井昇吉先生旗争奪柔道大会	合川町柔道連盟	757	700
児童球技大会優勝旗	合川町親子会	300	300
松ヶ丘「雪んこまつり」	松ヶ丘親子会	80	50
雪上運動会	羽根山親子会	50	50
合川町ボーイスカウト団結成	結成準備会	1,505	1,505
子どもスポーツ文化講演会	南小地区親の会	51	50
東地区子ども映画会	東地区親子会	78	78
リズムダンス発表会及び研修会	合川町リズムダンスクラブ	151	142
「鎌沢の大仏さま」絵本作成	合川町若妻会	350	350
第6回全日本小学生相撲優勝大会参加	参加者父兄代表	23	15

子どもたちと未来へ

子ども未来基金

活用で21事業を展開

町では平成5年度『合川町子ども未来基金』を創設し、未来を担う子どもたちのための活動を支援してきました。支援事業は広く応募を求め審査を経て決定。5年度は二十一事業が決まりました。

平成5年度の合川町子ども未来基金支援事業は左の表のとおりです。支援総額は七百二十万円余の見込みです。

『子ども未来基金』では子ど

もたちのスポーツ活動と文化活動の振興をめざしています。感性が豊かで、自ら考え自ら未来を創る子どもたちの力を育てることが願いです。

ふるさと創生・地域づくり推進事業から生まれた『子ども未来基金』の活用事業に、一層の提言・参加をお願いします。

活用ください

平成六年度事業を

募集します

平成六年度(年間)の『子ども未来基金』の支援事業を次のとおり募集します。

募集期間 3月14日から4月

30日まで

申込み先 役場総務課
申込み方法 所定様式による

申請書を提出

事業内容 ①生活体験・交流
行事など生活文化の向上に関



子ども未来基金を活用して、冬の地域づくり活動(松ヶ丘)

する事業 ②伝統芸能・文化活動など芸術文化の向上に関する事業 ③スポーツ大会・交流試合などスポーツ文化の向上に関する事業

支援計画 基金の運用益により、総額六百五十四万円程度を予定しています。

支援決定 審査委員会の協議などをもとに5月中旬に決定の予定です。

その他 金額や新規・継続などにとらわれず幅広く相談ください。問い合わせ先は役場総務課(☎78-2100)です。

〈土地関係では〉

① 住宅用地の課税標準の特例が拡がります。

(現行)

(改正後)

- ・一般住宅用地 価格の $1/2$ → 価格の $1/3$
- ・小規模住宅用地(200㎡まで) 価格の $1/4$ → 価格の $1/6$

② 評価の上昇割合の高い宅地に暫定的な課税標準の特例が設けられます。

- ・評価の上昇割合の高い宅地

(現行)

(改正後)

特例措置なし → 評価の上昇の程度に応じて価格の $3/4 \sim 1/2$

③ 宅地について、よりなだらかな税負担となるように負担調整されます。



住宅用地の課税標準の特例措置の拡充を行います

(算式) 前年度の課税標準額 × 負担調整率 × 税率 = 当年度の税額

区 分	評 価 の 上 昇 割 合 ※	負担調整率
住 宅 用 地	3.6倍以下のもの	1.05
	3.6倍を超え、4.8倍以下のもの	1.075
	4.8倍を超え、6.75倍以下のもの	1.1
	6.75倍を超え、15倍以下のもの	1.15
	15倍を超えるもの	1.2
非住宅用地	2.4倍以下のもの	1.05
	2.4倍を超え、3.2倍以下のもの	1.075
	3.2倍を超え、4.5倍以下のもの	1.1
	4.5倍を超え、10倍以下のもの	1.15
	10倍を超え、18倍以下のもの	1.2
	18倍を超えるもの	1.25



※評価の上昇割合とは、平成6年度評価額を、原則として平成3年度評価額で割って得た数字です。

建物を解体・増築したら お知らせください

固定資産税は、毎年1月1日現在の資産の所有者に納税をお願いしています。家屋を増築、または取り壊した場合には役場課固定資産税係までお知らせください。

今回の広報の内容など、固定資産税についての問い合わせは役場財政課(☎78-2112)におたずねください。

課税内容を 確かめることができます

平成6年度の固定資産課税台帳の縦覧

期間 4月1日～20日

場所 役場財政課

評価、決定した価格などは、役場(財政課)に供える固定資産税課税台帳に登録しますが、毎年3月1日から20日まで(評価替えの年は、4月1日～20日)の間、関係者に縦覧をします。どうぞお気軽に確かめてください。

土地・家屋の評価が変わります

平成六年度の固定資産の評価替え

固定資産税とは、土地・家屋及び償却資産の毎年の1月1日現在の所有者が、その資産がある町に、その資産の価値に応じて納める税金です。土地・及び家屋については、3年ごとに評価替えが行われますが、平成6年度がその年にあたります。今回の評価替えは従来とはかなり違った内容になりますのでお知らせします。

【評価を適正に】

土地の評価には公的土地評価といわれるだけでも①地価公示価格②相続税評価額③固定資産税評価額があります。昭和60年代の急激な地価高騰の影響によって、これらの間の差が大きくなり公的土地評価のあり方が問い直されてきました。

そこで、平成元年に成立した「土地基本法」においては、公的土地評価相互の均衡と適正化を図ることが定められました。固定資産税については平成6年度評価替えで、全国一律に地価公示価格の七割を目標に法の主旨を踏まえた評価が行われます。

【評価額はどうか？】

今までの地価公示価格と固定資産税評価額を比較すると新評価額は今までより上昇することが見込まれています。その上昇率は全国の宅地平均では約三倍程度になるとされていますが、地域によってかなり差が生ずることが予想されています。

本町の土地（宅地）の評価は平成六年度から不動産鑑定士による路線価評価という方法で実施されます。始めに町内の全部の道路に価格を付けます。（主要道路かどうかあるいは道路幅員の広狭により価格を決定）。これを基礎にしてその宅地が道路に面しているか、形はどうか（整形・不整形・間口・奥行等）、その他の条件により評価が行われます。現在その評価作業が進められていますが、当町の平均は全国平均より下回る数値になるものと見られています。

また、宅地以外の土地については据置になります。

【税負担はどうか？】

今回の評価替えは、評価の均衡化・適正化を図ることが目的であり、これにより増税しようとするものではありません。そのため、評価替えに伴う納税者の税負担の増加が化できるだけ少なくなるように次のような総合的な調整措置が講じられ、評価はあがっても負担は急に増えることはありません。

固定資産税評価替にともなう調整措置

〈家屋関係では〉

◎家屋の評価を見直し、税負担を軽減します。

・家屋の耐用年数を短縮します。

(代表例)	(現行)	(改正後)
・木造住宅	24年 → 20年	
	32年 → 25年	

・非木造住宅・アパート（鉄筋）

	70年 → 60年
事務所（鉄筋）	50年 → 45年
工場（鉄骨）	40年 → 35年

・非木造の住宅・アパートの初期減価を引下げします。

(現行)	(改正後)
0.9	→ 0.8

・在来分の家屋（既に課税されている家屋）を3%減価します。



いなちゃん日記[®] まちかわ★アイ

かっく



おたよりありがとうございます
ございます

広報タウンクイズに多くの
方々からおたよりをいただき
ました。ありがとうございます
です。このページで紹介しま

◆タウンクイズを出すように
なってから、広報を良く読む
ようになりました。これから
も続けて下さるようお願いし
ます。(摩当 金田ミツエさ
ん)

◆新年あけましておめでとう
ございます。お年玉(タウン
クイズ記念品)ありがとうございます
でした。松ヶ丘(児童館)
の子供たちのカレンダー、あ
りがとうございました。

(田ノ沢住宅 小田島貞さん)

◆毎月ありがとうございます。

11月号は特に大内沢のことが
のって、うれしかったです。
吉治さんはとなりのおじいちゃん
です。

(千葉県柏市 尾崎京子さん)

◆わたしの知らない合川町の
事がたくさん書いてくださっ
ているので楽しく読んでおり
ます。(増沢84 杉渕テルさ
ん)

お知らせ

連載してきましていなちゃん
日記は今号で終わります。

ひわしね、戸をたてる、ぬぎ
い、やばち、けでたもれ、かっ
ちゃ、さんばち、がっこ、
。。。ふるさとの言葉をもとに、

家族の会話が広がってくれた
らうれしいです。

善意のご寄付

1月届・敬称略

【香典返しにかえて】

◎町社会福祉協議会へ

三里 福岡 敏弘

下杉 高橋 茂 故母 ヨシエ

故父 重治郎

故父 美太郎

故兄の妻 キクエ

李岱 木村 富蔵

故父 重治郎

故父 美太郎

故兄の妻 キクエ

◎町社会福祉協議会へ

合川町商店振興会代表

佐藤 弘美

年金と

確定申告

ます。

確定申告をしなければなら
ない人や還付を受けよう
とする人は、主に次のよう
な人です。

公的年金の老齢年金には、
所得税がかかります。年金
を支払っている社会保険庁
では、年金の支払額、控除
した税額などを起債した

「公的年金等の源泉徴収票」
を一月末までに老齢年金を
受けている人全員に送付し
ました。

①年金のほかに給与収入
がある人。
②老齢年金を二つ以上受け
ている人。
③「扶養親族等申告書」を
提出していなかったり、申
告の内容に変更があったり
して税金が納めすぎになっ
ている人。

源泉徴収票の源泉徴収税
額欄に金額が記入されてい
る人は、年金から税金を差
し引かれた人ですので、原
則として確定申告を行う必
要はないことになっていま
す。

④源泉徴収では控除を受け
ることができなかった生命
保険料控除、社会保険料控
除などを受けようとする人。
⑤災害による損失について
の雑損控除や医療費控除を
受けようとする人。
などです。

しかし、年金以外にも所
得があり、確定申告が義務
付けられていたり、なんら
かの理由で税金を納めすぎ
になっていて還付を受けよ
うとする人は、確定申告が
必要です。このとき、この

なお、今年の確定申告は、
三月十五日までとなってい
ますので早めに手続きをし
てください。

源泉徴収を税務署に提出し

源泉徴収票についてわか
らないことがあったり再交
付を受けようとするときは、
社会保険事務所にお問い合
わしてください。

国民年金係から

（慶）（弔）（だ）（よ）（り）

（1月届）

【お誕生おめでとうございます】

坂上 聖華ちゃん 松 信 さんの二女
洋 子 （松ヶ丘）

【謹んでおくやみ申し上げます】

照内 紘悦	金 沢	本人
米倉 俊美	上 杉	キ エ 長男
高橋重治郎	下 杉	茂 父
沢藤美太郎	木戸石	秀夫 妻の父
和田ヨシ子	上 杉	三九郎 妻
木村キクエ	李岱	勝夫 父の兄の妻
簾内 サチ	羽根山	満 幸 祖母
永井 綾子	上 杉	多 一 妻
岸本 タカ	林 岱	清 次 妻
成田彦一郎	李 岱	米 一 父
櫻田勘三郎	東根田	正 行 父
高橋 竹松	下 杉	雄 一 父
山田 正廣	金 沢	正 男 弟
柴田 四郎	合 川	本人

【いつまでもお幸せに】

（金 田 和 正 羽 根 山
遠 藤 美記子 森 吉 町

【おことわり】

この欄に掲載を希望されない方は、恐れ入りますが届出の時に窓口で申し出ください。



まち

（平成6年1月31日現在）

人 口

男 4,206人(16人減) 女4,628人(8人減)

計 8,834人(24人減)

転入 12人 転出 23人

世帯数 2,774世帯(4世帯減)

2,874

季節のアップ



松ヶ丘で

町長日記 から

新装になった合川中学校体育館でのバスケットボール大会、そして柔剣道場での夏井昇吉旗柔道大会、続いて町民剣道大会と、一連の“こけらおとし”の大会が催されつつある。改築中の不便さを克服して教師や生徒が向上心に燃えている姿は涙ぐましい。

昨日、桃栄の入植57年記念と移動町民室に出席。平成6年度の東保育園の入園予定児童は73人で、そのうち桃栄20戸から7人が入園する。東学区1,300余の世帯の中で100分の2に満たない集落から10分の1に近い保育園児であるから、その比率は大きい。

若い夫婦が多くて活気にあふれたひとときであった。

（義）

だいじ

表紙題字



にしほいくえん

さくらぐみ

なりた ゆうこちゃん

“じかんよとまれ”と“あしじゃんけん”をして、わたしがちゃんびおんになりました。うちで、ときどきじをれんしゅうするけど“わ”がむずかしいです。

広報あいかわ

No.428

平成6年3月4日

合川町役場総務課

☎ 018-42

秋田県北秋田郡合川町新田目字大野82-2

○TEL (0186) 78-2100

○FAX (0186) 78-3277

日	曜	行 事 名	場 所	厚生員訪問
1	火			道 城、桃 栄
2	水	健康講座 家庭介護講座	鎌沢改善センター 保健センター	李 岱、羽根山
3	木	移動保健室 高齢者生きがい講座	木戸石児童館 ひまわりの家	松ヶ丘
4	金			上 杉、下 杉
5	土			合 川、川 井
6	日	町民消排雪デー 町民剣道大会		
7	月	町議会3月定例会(16日まで)		新田日、東根田
8	火			西根田、芹 沢
9	水	デイケア	保健センター	三 里、摩 当
10	木	交通事故相談	役 場 相 談 室	
11	金	健康づくり学級	町 民 体 育 館	三木田、鎌 沢
12	土			松ヶ丘、新田日 上杉、道城、木戸石
13	日			杉山田、松ヶ丘
14	月	合川中学校卒業式		
15	火	デイケア	保健センター	八幡岱、木戸石
16	水	健康大学	農改センター	増 沢、美 栄
17	木			道 城、桃 栄
18	金	東小学校卒業式 親子ふれあい広場	松ヶ丘児童館	李 岱、羽根山
19	土	西北南小学校卒業式		上 杉
20	日	小林大二郎杯剣道大会 東西北南保育園園式		
21	月	春分の日		合 川、川 井
22	火	福祉のつどい	農改センター	芹 沢、西根田
23	水	デイケア	保健センター	新田日、東根田
24	木			三木田、鎌 沢
25	金	ドッジボール大会、 育児相談(5～6ヶ月)	町 民 体 育 館 保健センター	
26	土			三 里、杉山田
27	日	森吉山春山を観る会		
28	月	リハビリ学級	保健センター	松ヶ丘、木戸石
29	火			増 沢、美 栄
30	水			道 城、桃 栄
31	木	町制施行記念式典	役 場 会 議 室	李 岱、羽根山